

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2017年10月23日から2027年10月18日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に米国の取引所に上場している中小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 米国中小型戦略株式マザーファンド 米国の取引所に上場している中小型株式等
当ファンドの運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に以下のような運用を行います。 ■主として米国の中小型株式等に投資します。 ■運用の指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 米国中小型戦略株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
配分方針	■年1回（原則として毎年10月18日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）</div>

ロックフェラー 米国中小型 イノベーターズ・ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

第 **2** 期
決算日 2019年10月18日

受益者の皆さまへ

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に米国の取引所に上場している中小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

 **三井住友DSアセットマネジメント**
(旧:三井住友アセットマネジメント)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

フリーダイヤル 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

ロックフェラー米国中小型イノベーターズ・ファンド

■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 率	投 証 比	資 信 託 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率				
(設 定 日) 2017年10月23日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 60	
1 期 (2018年10月18日)	11,081	0	10.8	90.2	7.6	12,511	
2 期 (2019年10月18日)	11,040	0	△ 0.4	91.2	6.5	6,042	

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率	投 証 比	資 信 託 入 率
	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2018年10月18日	円 11,081	% —	% 90.2	% 7.6	
10月末	10,760	△ 2.9	90.7	6.3	
11月末	10,965	△ 1.0	89.9	6.8	
12月末	9,512	△14.2	91.1	6.4	
2019年 1 月末	10,266	△ 7.4	92.8	4.5	
2 月末	11,195	1.0	93.8	4.2	
3 月末	10,840	△ 2.2	93.4	4.7	
4 月末	11,227	1.3	90.0	6.3	
5 月末	10,638	△ 4.0	90.1	6.1	
6 月末	10,976	△ 0.9	89.8	7.3	
7 月末	11,325	2.2	93.6	4.3	
8 月末	10,636	△ 4.0	92.7	4.6	
9 月末	10,843	△ 2.1	88.3	8.3	
(期 末) 2019年10月18日	11,040	△ 0.4	91.2	6.5	

※騰落率は期首比です。

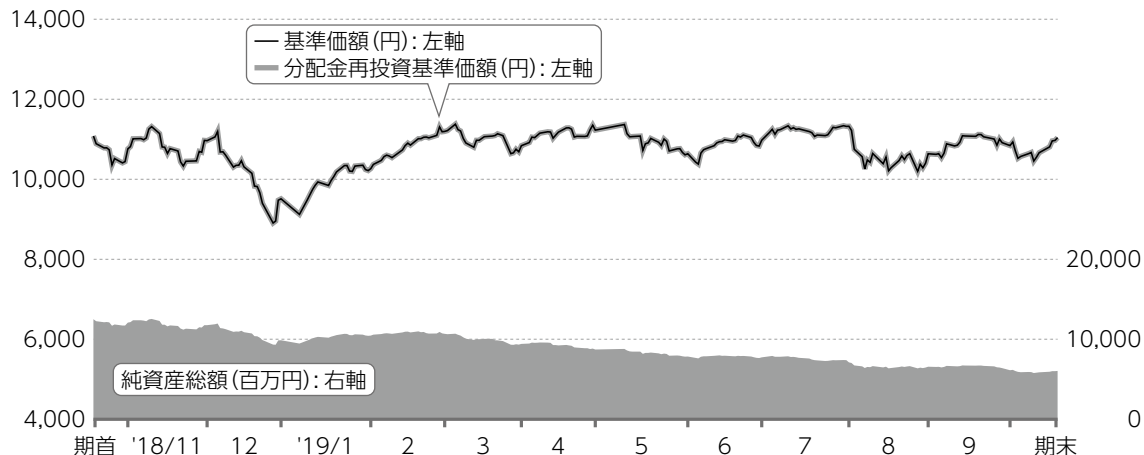
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	11,081円
期末	11,040円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	-0.4% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

基準価額の主な変動要因(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の取引所に上場している中小型株式等に投資しました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

なお、マザーファンドの運用指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託しています。

上昇要因

- 1月から4月にかけて、F R B (米連邦準備制度理事会)による金融引締め懸念の後退などを受けて、米国株式市場が上昇したこと
- 6月から期末にかけて、米中貿易摩擦の緩和期待から、米国株式市場が上昇したこと
- 保有する一部のヘルスケア関連銘柄が大きく上昇したこと

下落要因

- 期初から12月にかけて、米中の貿易摩擦懸念の高まりや世界的に経済成長が鈍化していることに加え、F R Bによる金融引締めの継続観測を受けて、米国株式市場が下落したこと
- 5月に、米中貿易摩擦の激化懸念から、米国株式市場が下落したこと
- 保有する一部のテクノロジー関連銘柄が大きく下落したこと
- 期を通してみれば米ドルが円に対して下落したこと

組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	騰落率	期末組入比率
米国中小型戦略株式マザーファンド	外国株式	+1.3%	99.4%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

当期の米国中小型株式市場は上昇しました。また、為替市場は米ドル安・円高で推移しました。

株式市場

期初から2018年末にかけて、米中貿易摩擦の影響などから世界経済が景気後退に陥るとの懸念が強まり、米国株式市場は大きく下落しました。2019年に入り、FRBの金融政策に対する姿勢が前年までの「利上げ」から「中立」にシフトし、さらにその後、利下げ観測が台頭したことなどを背景に長期金利が低下基調で推移し、米国株式市場は上昇しました。

5月に入ると、米トランプ大統領が中国に対する追加関税の実施を発表し、中国も報復関税の導入を発表するなど、米中間の貿易摩擦問題が先鋭化の様相を呈し、米国株式市場が下落する局面がありました。しかし、貿易摩擦の緩和期待台頭とともに、6月から7月にかけて株式市場は上昇しました。8月にも貿易摩擦の再燃から下落する局面がありましたが、9月以降は貿易摩擦緩和期待が高まり、株式市場は上昇基調で推移しました。

当期の市場の動きをラッセル2500指数(配当込み、米ドルベース)で見ると、期首に比べて2.7%上昇しました。

為替市場

米ドル・円相場は、一進一退の展開の中、円高・米ドル安となりました。

期初はもみあいでも推移しましたが、12月中旬以降は、米中貿易摩擦に伴う景気減速懸念とともに米国株式市場が下落し、リスク回避の動きが広がったことなどから、2019年初めにかけて急激な円高となりました。1月中旬から4月末にかけては米国の利上げ停止などを好感し、グローバル株式市場が上昇基調となるなか、相対的に安全資産とみられる日本円への投資需要が低下し、円安となりました。5月以降は、米中貿易摩擦に対する懸念が再燃したことなどから投資家のリスク回避姿勢が強まりましたが、その後に貿易摩擦が緩和したことが好感され、9月以降は再び円安に転じました。

当期の米ドル・円は、期首112円70銭から期末108円71銭と3円99銭の米ドル安・円高となりました。

ポートフォリオについて (2018年10月19日から2019年10月18日まで)

当ファンド

期を通じて、「米国中小型戦略株式マザーファンド」を高位に組み入れました。

米国中小型戦略株式マザーファンド

当期は、ヘルスケア関連の銘柄選択がパフォーマンスに大きくプラス寄与しました。特に、インシュリン投与システムを開発するインシュレットが好業績の継続が評価さ

れ大きく上昇したことや、遺伝子治療に強みを持つスパーク・セラピューティクスの買収が発表され、株価が急騰したことが大きく貢献しました。また、最もパフォーマンスが悪かったエネルギー・セクターの保有が少なかったことも、好材料でした。

一方、動物医療をサポートするソフトウェアなどを開発するコヴェトラスが期待以下の業績を受け株価が大きく下落したことなどが、マイナス寄与しました。

ベンチマークとの差異について (2018年10月19日から2019年10月18日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について (2018年10月19日から2019年10月18日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第2期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,039

当期の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保金につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「米国中小型戦略株式マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

米国中小型戦略株式マザーファンド

米国中小型株式市場は、経済成長の減速を背景とした企業収益予想の下方修正と、

世界各国・地域の中央銀行の金融緩和によるバリュエーション(投資価値評価)拡大の綱引きとなり、当面はレンジ相場になるとみています。

引き続き、株式市場の動向を注視し、長期の利益成長に注目した銘柄の厳選と、本質的企業価値に沿った株価の長期トレンドを捉える長期保有という戦略により、中長期的な資産成長を目指します。

3 お知らせ

合併について

三井住友アセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更しました。

約款変更について

委託会社の合併に伴う商号変更および電子公告アドレスの変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2019年4月1日)

ロックフェラー米国中小型イノベーターズ・ファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2018年10月19日から2019年10月18日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	194円 (94) (95) (5)	1.804% (0.875) (0.880) (0.049)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	3 (3) (1)	0.029 (0.024) (0.005)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.002 (0.001) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (2) (1) (0)	0.027 (0.020) (0.006) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	200	1.862	

期中の平均基準価額は10,765円です。

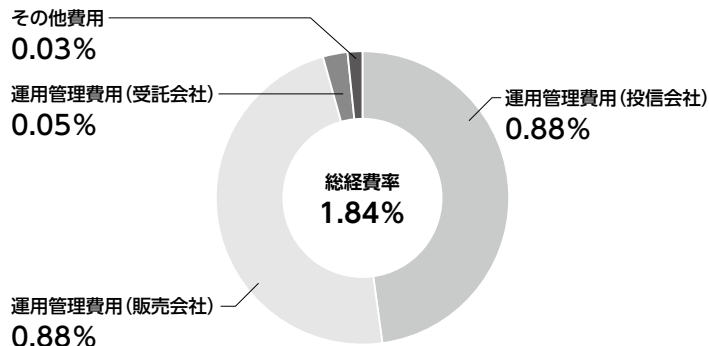
※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

■ 参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.84%です。

ロックフェラー米国中小型イノベーターズ・ファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2018年10月19日から2019年10月18日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国中小型戦略株式マザーファンド	—	—	5,737,397	6,438,153

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

項 目	当 期	
	米 国 中 小 型 戦 略 株 式 マ ザ ー フ ァ ン ド	
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,395,396千円	
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	8,255,319千円	
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.89	

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年10月19日から2019年10月18日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2019年10月18日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前期末)		期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
米国中小型戦略株式マザーファンド	10,987,641		5,250,244	6,006,804

※米国中小型戦略株式マザーファンドの期末の受益権総口数は5,250,244千口です。

※単位未満は切捨て。

ロックフェラー米国中小型イノベーターズ・ファンド

■ 投資信託財産の構成

(2019年10月18日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
米国中小型戦略株式マザーファンド	6,006,804	98.0
コール・ローン等、その他	121,602	2.0
投資信託財産総額	6,128,406	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※米国中小型戦略株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（6,047,624千円）の投資信託財産総額（6,090,883千円）に対する比率は99.3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=108.71円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年10月18日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	6,128,406,416円
コール・ローン等	37,682,779
米国中小型戦略株式マザーファンド(評価額)	6,006,804,278
未 収 入 金	83,919,359
(B) 負 債	85,677,844
未 払 解 約 金	20,081,148
未 払 信 託 報 酬	65,357,320
未 払 利 息	82
そ の 他 未 払 費 用	239,294
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	6,042,728,572
元 本	5,473,624,292
次 期 繰 越 損 益 金	569,104,280
(D) 受 益 権 総 口 数	5,473,624,292口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,040円

※当期における期首元本額11,291,019,545円、期中追加設定元本額423,358,845円、期中一部解約元本額6,240,754,098円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	- 円

■ 損益の状況

(自2018年10月19日 至2019年10月18日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 20,980円
支 払 利 息	△ 20,980
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	145,008,282
売 買 益 損	215,934,798
売 買 損	△ 70,926,516
(C) 信 託 報 酬 等	△160,244,316
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 15,257,014
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	501,812,968
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	82,548,326
(配 当 等 相 当 額)	(25,967,332)
(売 買 損 益 相 当 額)	(56,580,994)
(G) 計 (D + E + F)	569,104,280
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	569,104,280
追 加 信 託 差 損 益 金	82,548,326
(配 当 等 相 当 額)	(26,375,278)
(売 買 損 益 相 当 額)	(56,173,048)
分 配 準 備 積 立 金	501,812,968
繰 越 損 益 金	△ 15,257,014

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※当ファンドにおいて「米国中小型戦略株式マザーファンド」の運用の指図にかかる権限の一部委託に要する費用のうち、当ファンドに相当する費用は44,394,164円です。(2018年10月19日～2019年10月18日、当社計算値)

※期末における、費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(67,291,312円)および分配準備積立金(501,812,968円)より分配可能額は569,104,280円(1万口当たり1,039円)ですが、分配は行っておりません。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

米国中小型戦略株式マザーファンド

第2期（2018年10月19日から2019年10月18日まで）

信託期間	無期限（設定日：2017年10月23日）
運用方針	<p>■主として米国の取引所に上場している中小型株式等*を中心に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。</p> <p>※不動産投資信託（リート）、上場投資信託証券等に投資する場合があります。</p> <p>■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p> <p>■運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンドン・カンパニー・エルエルシーに委託します。</p>

■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 券 率 比	純 資 産 額
		騰 落 率	中 率			
（設 定 日） 2017年10月23日	円		%	%	%	百万円 55
1 期（2018年10月18日）	11,289	12.9		91.0	7.7	12,404
2 期（2019年10月18日）	11,441	1.3		91.8	6.6	6,006

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 券 率 比
		騰 落 率	率		
（期 首） 2018年10月18日	円		%	%	%
10月末	11,289	—		91.0	7.7
11月末	10,967	△ 2.9		91.4	6.3
12月末	11,192	△ 0.9		90.2	6.8
2019年 1月末	9,718	△13.9		91.3	6.4
2月末	10,507	△ 6.9		93.0	4.5
3月末	11,475	1.6		93.8	4.2
4月末	11,127	△ 1.4		93.2	4.7
5月末	11,538	2.2		90.4	6.3
6月末	10,949	△ 3.0		90.5	6.2
7月末	11,313	0.2		90.0	7.3
8月末	11,692	3.6		93.8	4.3
9月末	10,997	△ 2.6		92.6	4.6
（期 末） 2019年10月18日	11,228	△ 0.5		88.1	8.3
	11,441	1.3		91.8	6.6

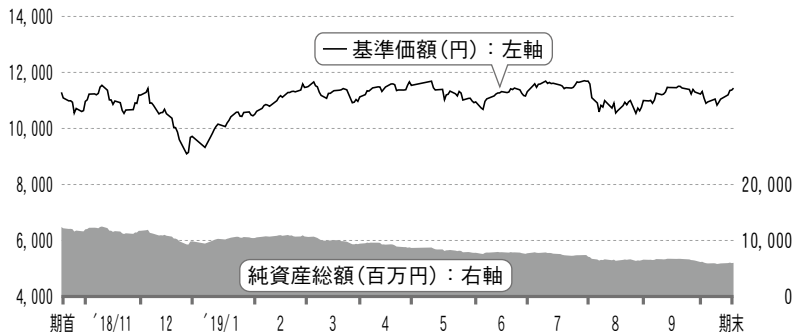
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2018年10月19日から2019年10月18日まで）

基準価額等の推移



期首	11,289円
期末	11,441円
騰落率	+1.3%

▶ 基準価額の主な変動要因（2018年10月19日から2019年10月18日まで）

当ファンドは、主として米国の取引所に上場している中小型株式等に投資しました。組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。なお、運用指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託しています。

上昇要因

- ・ 1月から4月にかけて、FRB（米連邦準備制度理事会）による金融引締め懸念の後退などを受けて、米国株式市場が上昇したこと
- ・ 6月から期末にかけて、米中貿易摩擦の緩和期待から、米国株式市場が上昇したこと
- ・ 保有する一部のヘルスケア関連銘柄が大きく上昇したこと

下落要因

- ・ 期初から12月にかけて、米中の貿易摩擦懸念の高まりや世界的に経済成長が鈍化していることに加え、FRBによる金融引締めの継続観測を受けて、米国株式市場が下落したこと
- ・ 5月に、米中貿易摩擦の激化懸念から、米国株式市場が下落したこと
- ・ 保有する一部のテクノロジー関連銘柄が大きく下落したこと
- ・ 期を通してみれば米ドルが円に対して下落したこと

▶ 投資環境について（2018年10月19日から2019年10月18日まで）

当期の米国中小型株式市場は上昇しました。また、為替市場は米ドル安・円高で推移しました。

株式市場

期初から2018年末にかけて、米中貿易摩擦の影響などから世界経済が景気後退に陥るとの懸念が強まり、米国株式市場は大きく下落しました。2019年に入り、F R Bの金融政策に対する姿勢が前年までの「利上げ」から「中立」にシフトし、さらにその後、利下げ観測が台頭したことなどを背景に長期金利が低下基調で推移し、米国株式市場は上昇しました。

5月に入ると、米トランプ大統領が中国に対する追加関税の実施を発表し、中国も報復関税の導入を発表するなど、米中間の貿易摩擦問題が先鋭化の様相を呈し、米国株式市場が下落する局面がありました。しかし、貿易摩擦の緩和期待台頭とともに、6月から7月にかけて株式市場は上昇しました。8月にも貿易摩擦の再燃から下落する局面がありましたが、9月以降は貿易摩擦緩和期待が高まり、株式市場は上昇基調で推移しました。

当期の市場の動きをラッセル2500指数（配当込み、米ドルベース）で見ると、期首に比べて2.7%上昇しました。

為替市場

米ドル・円相場は、一進一退の展開の中、円高・米ドル安となりました。

期初はもみあいでも推移しましたが、12月中旬以降は、米中貿易摩擦に伴う景気減速懸念とともに米国株式市場が下落し、リスク回避の動きが広がったことなどから、2019年初めにかけて急激な円高となりました。1月中旬から4月末にかけては米国の利上げ停止などを好感し、グローバル株式市場が上昇基調となるなか、相対的に安全資産とみられる日本円への投資需要が低下し、円安となりました。5月以降は、米中貿易摩擦に対する懸念が再燃したことなどから投資家のリスク回避姿勢が強まりましたが、その後に貿易摩擦が緩和したことが好感され、9月以降は再び円安に転じました。

当期の米ドル・円は、期首112円70銭から期末108円71銭と3円99銭の米ドル安・円高となりました。

▶ **ポートフォリオについて (2018年10月19日から2019年10月18日まで)**

当期は、ヘルスケア関連の銘柄選択がパフォーマンスに大きくプラス寄与しました。特に、インシュリン投与システムを開発するインシュレットが好業績の継続が評価され大きく上昇したことや、遺伝子治療に強みを持つスパーク・セラピューティクスを買収が発表され、株価が急騰したことが大きく貢献しました。また、最もパフォーマンスが悪かったエネルギー・セクターの保有が少なかったことも、好材料でした。

一方、動物医療をサポートするソフトウェアなどを開発するコヴェトラスが期待以下の業績を受け株価が大きく下落したことなどが、マイナス寄与しました。

▶ **ベンチマークとの差異について (2018年10月19日から2019年10月18日まで)**

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

米国中小型株式市場は、経済成長の減速を背景とした企業収益予想の下方修正と、世界各国・地域の中央銀行の金融緩和によるバリュエーション（投資価値評価）拡大の綱引きとなり、当面はレンジ相場になるとみています。

引き続き、株式市場の動向を注視し、長期の利益成長に注目した銘柄の厳選と、本質的企業価値に沿った株価の長期トレンドを捉える長期保有という戦略により、中長期的な資産成長を目指します。

米国中小型戦略株式マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2018年10月19日から2019年10月18日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	3円 (3) (1)	0.029% (0.024) (0.005)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.002 (0.001) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.020 (0.020) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	5	0.051	

期中の平均基準価額は11,058円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2018年10月19日から2019年10月18日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 1,728	千米ドル 7,663	百株 11,452	千米ドル 59,398

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	ア メ リ カ		千米ドル		千米ドル
	BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	—	—	43,720	767
	IRON MOUNTAIN INC	—	—	21,803	738
	ISHARES RUSSELL 2000 ETF	46,163	7,080	54,712	8,290
	VANGUARD MID-CAP ETF	47,609	7,419	55,080	8,643
	VANGUARD SMALL-CAP ETF	45,530	6,969	54,385	8,204
	合 計	139,302	21,468	229,700	26,644

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,395,396千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	8,255,319千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.89

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年10月19日から2019年10月18日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2018年10月19日から2019年10月18日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2019年10月18日現在)

(1) 外国株式

銘 柄	期首 (前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABIOMED INC	116	48	848	92,205	ヘルスケア機器・サービス
ALLY FINANCIAL INC	759	498	1,520	165,301	各種金融
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	129	109	892	97,040	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMERICAN WATER WORKS CO INC	374	—	—	—	公益事業
ARAMARK	543	356	1,575	171,279	消費者サービス
BURLINGTON STORES INC	320	155	3,141	341,517	小売
CARTER'S INC	279	167	1,628	177,087	耐久消費財・アパレル
CHEMED CORPORATION	98	47	1,975	214,721	ヘルスケア機器・サービス
COMERICA INC	249	273	1,769	192,356	銀行
COVETRUS INC	—	252	268	29,191	ヘルスケア機器・サービス
DEXCOM INC	173	54	860	93,503	ヘルスケア機器・サービス
EVERBRIDGE INC	213	139	1,000	108,757	ソフトウェア・サービス
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	165	78	1,970	214,251	各種金融
FIRST HORIZON NATIONAL CORP	1,311	670	1,033	112,335	銀行
FIRSTCASH INC	155	102	949	103,228	各種金融
FOOT LOCKER INC	244	294	1,300	141,361	小売

米国中小型戦略株式マザーファンド

銘 柄	期首 (前期末)		期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
FORESCOUT TECHNOLOGIES INC	—	155	405	44,130	ソフトウェア・サービス	
GENTHERM INC	357	234	1,000	108,806	自動車・自動車部品	
HEALTHCARE SERVICE GROUP	614	330	819	89,092	商業・専門サービス	
HEXCEL CORP	169	110	850	92,484	資本財	
HUNTINGTON BANCSHARES INC	1,654	1,085	1,538	167,269	銀行	
IPG PHOTONICS CORP	123	80	1,090	118,566	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
INOGEN INC	123	126	627	68,183	ヘルスケア機器・サービス	
INSULET CORP	436	56	888	96,537	ヘルスケア機器・サービス	
LAMB WESTON HOLDINGS INC	—	190	1,471	159,941	食品・飲料・タバコ	
LITTELFUSE INC	180	110	2,081	226,248	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MGIC INVESTMENT CORP	1,354	710	952	103,506	銀行	
MASIMO CORPORATION	353	42	631	68,636	ヘルスケア機器・サービス	
MEDIDATA SOLUTIONS INC	376	192	1,769	192,371	ヘルスケア機器・サービス	
MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	278	287	871	94,731	ヘルスケア機器・サービス	
NCR CORPORATION	762	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
NIC INC	533	349	739	80,388	ソフトウェア・サービス	
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	—	55	535	58,201	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
OMNICELL INC	507	175	1,337	145,384	ヘルスケア機器・サービス	
ORBCOMM INC	2,039	1,781	822	89,467	電気通信サービス	
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	1,242	874	1,734	188,571	エネルギー	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	220	177	2,783	302,625	保険	
RESMED INC	202	95	1,258	136,827	ヘルスケア機器・サービス	
SLM CORPORATION	1,817	—	—	—	各種金融	
SIMPSON MANUFACTURING CO INC	190	124	904	98,318	資本財	
SKECHERS USA INC-CL A	389	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
SMITH(A. O.) CORP	303	—	—	—	資本財	
SPARK THERAPEUTICS INC	233	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
STERICYCLE, INC.	194	127	677	73,691	商業・専門サービス	
TETRA TECH INC	242	159	1,381	150,190	商業・専門サービス	
TRIMBLE INC	843	553	2,202	239,406	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TRIUMPH GROUP INC	412	270	586	63,718	資本財	
TYLER TECHNOLOGIES INC	140	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	21,432 44	11,708 41	50,698 —	5,511,436 <91.8%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※一印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

米国中小型戦略株式マザーファンド

(2) 外国投資信託証券

銘 柄	期首 (前期末)		期 末		組 入 比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	127,055	83,335	1,718	186,803	3.1
IRON MOUNTAIN INC	63,361	41,558	1,361	148,047	2.5
ISHARES RUSSELL 2000 ETF	9,826	1,277	195	21,287	0.4
VANGUARD MID-CAP ETF	8,459	988	165	18,034	0.3
VANGUARD SMALL-CAP ETF	10,110	1,255	194	21,148	0.4
合 計	証 券 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	218,811 5	128,413 5	3,636 -	395,320 <6.6%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※-印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2019年10月18日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
株 式	5,511,437	90.5
投 資 信 託 受 益 証 券	60,469	1.0
投 資 証 券	334,851	5.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	184,126	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	6,090,883	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※期末における外貨建資産（6,047,624千円）の投資信託財産総額（6,090,883千円）に対する比率は99.3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=108.71円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年10月18日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	6,193,503,471円
コール・ローン等 株 式(評価額)	122,535,608 5,511,437,000
投資信託受益証券(評価額)	60,469,699
投 資 証 券(評価額)	334,851,081
未 収 入 金	162,835,278
未 収 配 当 金	1,374,805
(B) 負 債	186,544,331
未 払 金	102,624,608
未 払 解 約 金	83,919,359
未 払 利 息	94
そ の 他 未 払 費 用	270
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	6,006,959,140
元 本	5,250,244,103
次 期 繰 越 損 益 金	756,715,037
(D) 受 益 権 総 口 数	5,250,244,103口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額(C / D)	11,441円

※当期における期首元本額10,987,641,575円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額5,737,397,472円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、ロックフェラー米国中小型インベーターズ・ファンド5,250,244,103円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・委託会社の合併に伴う商号変更および電子公告アドレスの変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2019年4月1日)

■ 損益の状況

(自2018年10月19日 至2019年10月18日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	106,581,112円
受 取 配 当 金	105,798,741
受 取 利 息	813,569
支 払 利 息	△ 31,198
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 63,821,256
売 買 益	1,360,433,488
売 買 損	△1,424,254,744
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,847,026
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	40,912,830
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,416,557,735
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 700,755,528
(G) 計 (D + E + F)	756,715,037
次 期 繰 越 損 益 金(G)	756,715,037

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

※当ファンドの運用の指図にかかる権限の一部委託に要する費用は44,394,164円です。(2018年10月19日～2019年10月18日、当社計算値)